

2015年1月6日

各 位

SBSホールディングス株式会社

## SBSグループ代表 鎌田正彦、年頭のご挨拶

あけましておめでとうございます。昨年は、消費増税に向けた駆け込み需要により堅調なスタートを切りましたが、増税後の反動減が長引いたこと、また、人手不足を背景に備車費や人件費が高騰するなど、結果的に厳しい1年となりました。

このような中、昨年は、売上高2000億円達成と業界トップ10入りをめざした中期経営計画「SBS Growth 2017」の初年度として、新規業務の開拓に注力したほか、物流施設建設や土地の取得、M&Aへの大型投資を行いました。

今年も、横浜市緑区に大規模物流センターが竣工するほか、同磯子区や所沢市での着工、大阪市住之江区の建設計画など施設開発を積極的に行い、3PLと組み合わせた当グループ独自の「金融とロジスティクスの融合ビジネスモデル」をさらに進化させ、拡大します。

一方、海外事業では、アジアを中心に急成長を続けるトランスポール社が当グループ入りし、広く、速い、事業展開が可能になりました。現地企業のM&Aも視野に入れて、各国での3PL事業への参入や物流施設開発などを模索し、海外事業を加速します。

今年の方針は、これまでの4つに加え、「営業力とSBSブランド力の強化」を掲げます。提案営業力に一層磨きをかけ、SBSブランドによる認知度をさらに高め、コンプライアンスを徹底することで、お客様から選ばれる会社、人々が働きたい会社を目指して参ります。

### 2015年 SBSグループ方針

#### 1. 3PL事業の更なる強化

提案営業力に一層磨きをかけ、新規顧客の獲得と既存顧客の深耕。

#### 2. 物流不動産開発の推進

独自の「金融とロジスティクスの融合ビジネスモデル」を進化、拡大。

#### 3. 海外展開の推進

ASEANを中心に、質の高い3PLビジネスを展開。

#### 4. M&Aの積極化

グループ規模と機能を拡充するパートナーの発掘、獲得。

#### 5. 営業力とSBSブランド力の強化

お客様から選ばれ、人々が働きたい企業グループになる。



昨年は、SBSグループで過去最悪の重大事故が発生し、お二人の尊い命を失い、お一人の方が負傷されました。私たちは、この事実を率直に受け止め、二度と事故を起こさないよう、グループ全体で安全への取り組みを強化してまいります。

SBSグループは、創業30周年を迎える2017年をゴールとする中期経営計画の必達を掲げ、2015年も邁進いたします。今年もSBSグループへのご支援、ご指導を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

以上

## ■ご参考

### < S B S グループ概要 >

持株会社：S B S ホールディングス株式会社（S B S グループ持株会社）

設立：1987年12月

代表者：代表取締役社長 鎌田 正彦

上場：東京証券取引所市場第一部（証券コード：2384）

本社住所：東京都墨田区太平4丁目1番3号 オリナスタワー

資本金：39億円（2013年12月末現在）

売上高：1,322億円（2013年12月末現在、連結）

従業員数：13,585名（うち正社員4,662名、2013年12月末現在、連結）

事業内容：S B S グループは、1987年の創業以来、物流ならびに物流に付帯するサービスを充実させ、ワンストップの物流サービスをご提供することで、お客様の利益創造に貢献してまいりました。グループ内には、食品から超重量物までさまざまな商品を扱う企業群、路線、区域、即日配送まで多様な配送形態にお応えできる企業群、そして、物流施設開発（金融）、環境物流などの専門的な企業群を有しています。

グループ：連結子会社27社（2014年12月末現在）

S B S ロジコム <sup>(株)</sup>	総合物流、3PL	
S B S フレイトサービス <sup>(株)</sup>	一般物流、路線事業	
日本レコードセンター <sup>(株)</sup>	一般物流、3PL	
S B S トランスポーティング <sup>(株)</sup>	一般物流、3PL	
主 S B S グローバルネットワーク <sup>(株)</sup>	通関事業、国際物流	
要 S B S フレック <sup>(株)</sup>	食品物流、3PL	物流事業
企 S B S フレックネット <sup>(株)</sup> ※2015年1月1日設立	食品物流	
業 S B S ゼンツウ <sup>(株)</sup>	食品物流、個人宅配	
と S B S 即配 <sup>(株)</sup>	即日配達、専門物流	
主 S B S Transpole Logistics Pvt. Ltd.(India)	国際物流	
事 Atlas Logistics Private Ltd.	国際物流	
業 株エーマックス	物流施設の開発、賃貸	不動産事業
S B S スタッフ <sup>(株)</sup>	人材派遣、職業紹介	
S B S サポートロジ <sup>(株)</sup>	専門物流、廃棄物中間処理	
S B S ファイナンス <sup>(株)</sup>	リース、保険、共同購買	その他事業
マークティングパートナー <sup>(株)</sup>	マークティング、通販事業	

U R L : 日本語 <http://www.sbs-group.co.jp> 英語 <http://www.sbs-group-ir.com/>

## ■本件に関するお問い合わせ先

S B S ホールディングス株式会社

I R ・ 広報部 南 輝子

TEL : 03-3829-2240 / e-mail : contact11@sbs-group.co.jp

※当資料に掲載されている情報は、発表日現在の情報です。その後予告なしに変更されることがございますので、あらかじめご了承ください。